

若手芸術家育成プロジェクト

芸術家になること。

芸術大学を卒業すると「芸術家になれる」のでしょうか？

「作品を作りたい、表現したい。」

「この世界に何かを生み出したい。」

「新しい何かを見てみたい。」

この意欲と情熱は芸術家になるためには一番大切なことです。

しかしながら「芸術家になる」を本気で考えた時に幾多の壁が立ちはだかります。

卒業したらどうやって制作や発表をしたらいいの？

アート活動にまつわるお金って

どうなっているの？、

どうしたらたくさんの人に作品を見てもらえるの？

などなど…。

「芸術家になる」ためのキャリアデザインについて考える。

この「芸術家になるのはどうしたらいいんですか？」について考える企画を開催したいと思います。

芸術家になるにはどうしたらいいんですか？

第2回



『「交換する風景」アーティストトークを聞く』

日時 | 2017年 8月6日[日] 16:00~18:00

場所 | 愛知県立芸術大学サテライトギャラリー ※「交換する風景」展会場

話し手 | 綿引 展子 (美術家 / 「となりのものおと」 出品作家)

川松 康徳 (美術家 / 「49%」 コーディネート、 出品作家)

稲垣 智子 (美術家 / 「Melting Point」 企画、 参加作家)

進行 | 大崎 のぶゆき (愛知県立芸術大学 准教授 / 「交換する風景」 企画、「Melting Point」 参加作家)

「交換する風景」展 @ サテライトギャラリーにて開催されるアーティストトーク。

本展は海外で出会った作家達による玉突きのように広がる関係を軸に企画した展覧会です。海外在住のアーティストや海外でレジデンスを行うアーティスト達を招いて、彼らの活動紹介やお話などから「芸術家として生きるには？」について考えてみたいと思います。